

「コミュニティの自治」「共働」に向けた
取り組みの実施状況報告

〔平成 24 年度中間期〕

平成 25 年 3 月

福 岡 市

目 次

I 「コミュニティに関する取り組み」の概要	・ ・ ・	1
1 これまでの経緯	・ ・ ・	1
2 取り組みの概要	・ ・ ・	1
II 取り組みの進行管理	・ ・ ・	4
1 「福岡市コミュニティ施策推進委員会」による 進捗状況の確認	・ ・ ・	4
2 進捗状況の確認方法	・ ・ ・	4
III 取り組みの実施状況	・ ・ ・	6
【目的I】 コミュニティの自治の確立		
目標I-1 自治の環境づくり	・ ・ ・	6
目標I-2 自治の基盤づくり	・ ・ ・	10
【目的II】 コミュニティと市の共働		
目標II-1 コミュニティと市の対等なパートナー関係の確立	・ ・ ・	16
目標II-2 コミュニティの自治を尊重した施策の推進	・ ・ ・	18
目標II-3 コミュニティと市の連携の強化	・ ・ ・	21

I 「コミュニティに関する取り組み」の概要

1 これまでの経緯

福岡市は、平成 16 年度から、「自治協議会制度」をはじめとした新たなコミュニティ施策を実施し、住民自治及びコミュニティと市の共働によるまちづくりを推進している。

これらの施策の成果・課題を検証するとともに、今後の施策のあり方を検討するため、市は、平成 18 年 10 月に「福岡市コミュニティ関連施策のあり方検討会」を設置した。

平成 20 年 10 月、同検討会より市長に最終提言が行われ、「コミュニティにおいて自治が行われている」「コミュニティと市が共働している」の 2 つの「目指す姿」が示された。

また、「これらの姿が実現されるよう、平成 16 年度に開始した施策を今後もしっかりと継続するとともに、十分な成果が得られず課題が残されている部分について施策の充実をはかり、コミュニティと連携しながら、さらに着実に取り組みを行っていくことが必要」との考え方を基本に、今後の取り組みの方向が提言された。

この提言及びコミュニティからの意見を踏まえ、市は、平成 21 年度から、「コミュニティの自治の確立」「コミュニティと市の共働」に向けた取り組みを実施している。

(取り組みの詳細は、冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」に掲載)

2 取り組みの概要

「コミュニティの自治の確立」「コミュニティと市の共働」(目的 I・II)を実現するため、次の方向(目標 I-1～II-3)で取り組みを行う。(詳細項目は 2～3 頁の表参照)

目的 I : コミュニティの自治の確立

※ () 内は冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」の該当ページ

〔目標 I-1〕自治の環境づくり (冊子 p. 2~3)

取り組みの方向: コミュニティの自治に向けた環境をつくるため、自治に関する市民の理解促進、コミュニティ活動への参加促進に取り組む

〔目標 I-2〕自治の基盤づくり (冊子 p. 4~5)

取り組みの方向: 校区のまちづくりを担う自治協議会、自治の基礎となる自治会・町内会の活性化・組織強化に向け、コミュニティとともに取り組む

目的 II : コミュニティと市の共働

〔目標 II-1〕コミュニティと市の対等なパートナー関係の確立 (冊子 p. 7)

取り組みの方向: コミュニティと市の対等なパートナー関係を築くため、市役所を挙げて、職員の意識改革に取り組む

〔目標 II-2〕コミュニティの自治を尊重した施策の推進 (冊子 p. 8~9)

取り組みの方向: コミュニティが自治のもとで主体的にまちづくりに取り組めるよう、市が各分野で行っている施策の進め方を見直す

〔目標 II-3〕コミュニティと市の連携の強化 (冊子 p. 10~11)

取り組みの方向: コミュニティと市の連携強化に向け、「コミュニティの総合窓口」の機能の充実、校区担当職員や公民館による支援の充実を図る

表 「コミュニティの自治の確立」「コミュニティと市の共働」に向けた取り組み項目一覧

目的 I コミュニティの自治の確立

※〔 〕内は冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」の該当ページ

目標 I-1 自治の環境づくり	〔冊子 p. 2-3〕
<p>コミュニティの自治に向けた環境をつくるため、自治に関する市民の理解促進、コミュニティ活動への参加促進に取り組む。</p>	<p>【主な事業等】</p> <p>(1) 自治に関する市民の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 「自治協議会サミット」の開催【再掲】 イ 「コミュニティ通信」を通じた地域情報の発信 ウ 「ふくおか市政だより」への記事掲載 エ 市ホームページの充実 オ 報道機関を通じたPRの実施 カ コミュニティが行う広報活動の支援 <p>(2) コミュニティ活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 公民館事業を通じた人材発掘・育成 イ ボランティア体験事業の実施 ウ ボランティアに興味がある市民への情報提供 エ 地域における取り組み事例の紹介
目標 I-2 自治の基盤づくり	〔冊子 p. 4-5〕
<p>校区のまちづくりを担う自治協議会、自治の基礎となる自治会・町内会の活性化・組織強化に向け、コミュニティとともに取り組む。</p>	<p>【主な事業等】</p> <p>(1) 魅力的な自治組織づくりの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 「自治協議会サミット」の開催 イ 自治協議会活動の活性化に向けた研修会等の開催や勉強会への協力 ウ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催 エ 「自治会活動ハンドブック」の改善、概要版作成 オ 自治協議会等会長への感謝状の贈呈 カ 市NPO・ボランティア交流センターでの相談事業等の実施 キ 「コミュニティ通信」を通じた地域情報の発信【再掲】 ク 活力あるまちづくり支援事業補助金の交付 ケ 地域活動アドバイザーの派遣 コ 市民活動保険制度の実施 サ 広報物配布等業務の実施 シ 自治会・町内会の法人認可（地縁団体認可） <p>(2) 自治会・町内会加入の促進への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 市民向けPRチラシの作成・配布 イ 集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進への協力

○ = 平成 24 年度以降における進捗状況の確認項目

目的Ⅱ コミュニティと市の共働

<p>目標Ⅱ-1 コミュニティと市の対等なパートナー関係の確立</p>	<p>[冊子 p. 7]</p>
<p>コミュニティと市の対等なパートナー関係を築くため、市役所を挙げて、職員の意識改革に取り組む。</p>	<p>【主な事業等】</p> <p>(1) 市職員の意識改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 職員研修の実施 イ 職員向け手引書の作成
<p>目標Ⅱ-2 コミュニティの自治を尊重した施策の推進</p>	<p>[冊子 p. 8-9]</p>
<p>コミュニティが自治のもとで主体的にまちづくりに取り組めるよう、市が各分野で行っている施策の進め方を見直す。</p>	<p>【主な事業等】</p> <p>(1) コミュニティに関する施策の進め方を見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 市が主体となつて行う施策の見直し イ コミュニティ活動の支援のあり方を見直し <p>(2) 市からコミュニティへの依頼等を見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ア コミュニティへの協力依頼の整理・削減 イ コミュニティへの情報提供、提案のあり方を見直し <p>(3) 区レベルの各種団体*のあり方を見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 主催事業の整理・見直し イ 連絡会的な組織への移行 <p>*ここでは、区交通安全推進協議会、区体育振興会、区男女共同参画協議会、区青少年育成協議会、区ごみ減量・リサイクル連絡会議、区衛生連合会をいう。</p>
<p>目標Ⅱ-3 コミュニティと市の連携の強化</p>	<p>[冊子 p. 10-11]</p>
<p>コミュニティと市の連携強化に向け、「コミュニティの総合窓口」の機能の充実、校区担当職員や公民館による支援の充実に図る。</p>	<p>【主な事業等】</p> <p>(1) 「コミュニティの総合窓口」の機能充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 地域支援部・区政推進部を中心とした日常的な連携の推進 イ 区役所組織の再編 <p>(2) 校区担当職員を中心としたコミュニティ支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 校区担当職員による自治協議会等のコミュニティ支援の充実 イ 校区担当職員への研修の実施 <p>(3) 公民館と自治協議会等の連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 自治協議会等との連携による効果的・効率的な事業の推進 イ 公民館による自治協議会等のコミュニティ支援の充実 ウ 公民館職員への研修などの実施

II 取り組みの進行管理

1 「福岡市コミュニティ施策推進委員会」による進捗状況の確認

「コミュニティの自治の確立」「コミュニティと市の共働」に向けた取り組みを着実に推進するため、「福岡市コミュニティ施策推進委員会」を設置し、定期的に進捗状況の確認を実施する。

〈「福岡市コミュニティ施策推進委員会」委員〉 ※ 五十音順、敬称略

委員	青木 敏文	福岡市自治協議会等7区会長会副会長 西区自治協議会会長会会長 下山門校区自治協議会会長
会長	石森 久広	西南学院大学法科大学院教授
委員	齋田 雅夫	博多区長
委員	田代 倫子	長丘自治協議会副会長
委員	十時 裕	福岡市地域活動アドバイザー
委員	廣田 勝義	福岡市公民館館長会会長 南区公民館館長会会長 老司公民館館長
副会長	結城 勉	福岡市自治協議会等7区会長会会長 早良区地区自治組織連絡協議会会長 脇山校区自治協議会会長

2 進捗状況の確認方法

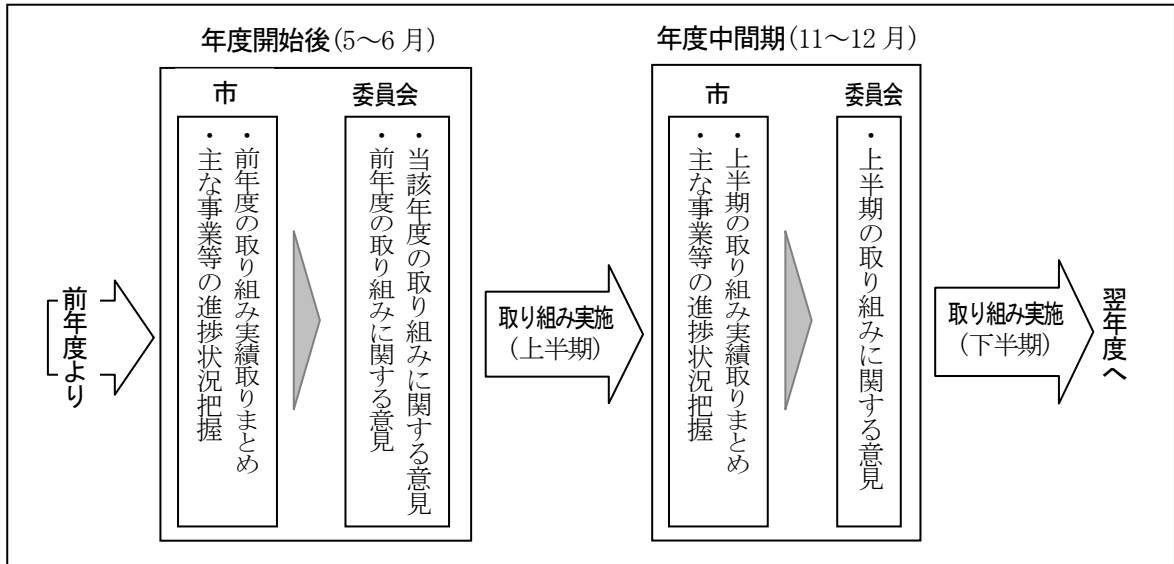
(1) 進捗状況の確認項目

進捗状況の確認は、「取り組み項目一覧」（2～3頁参照）に掲げている事業のうち、本委員会において特に確認する項目としている事業等（2～3頁において、進捗状況の確認項目として記載している事業）を中心に実施する。

(2) 進捗状況確認の流れ

各年度開始後（5～6月）及び中間期（11～12月）に、

- ① 市において、進捗状況、取り組みの実績を取りまとめ、
- ② 委員会において各委員からご意見をいただく。（下図参照）



■ I-1 自治の環境づくり

※〔〕内は冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」の該当ページ

項目		【目的 I】 コミュニティの自治の確立 [p. 2]
		【目標 I-1】 自治の環境づくり [p. 2-3]
取り組みの概要・実績等	方向	コミュニティの自治に向けた環境をつくるため、自治に関する市民の理解促進、コミュニティ活動への参加促進に取り組む。 [p. 2]
	概要	<p>(1) 自治に関する市民の理解促進 [p. 2-3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真に住みよいまちをつくるためには、住民が自ら地域のことを話し合い、自分たちに必要な活動を決定・実施すること（自治）が必要である。このことを市民に理解してもらうため、自治について考える機会を設ける。また、自治協議会や自治会・町内会の活動内容・重要性などに関する広報活動を展開する。 ・併せて、自治協議会等が行う、地域の住民や事業者に向けた広報活動を支援する。 <hr/> <p>(2) コミュニティ活動への参加促進 [p. 2-3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のコミュニティ活動への参加を促進し、将来の人材育成にもつなげていくため、コミュニティ活動に興味はあっても参加したことがない人や退職した人などが、活動に参加するきっかけづくりに取り組む。
	実績	<p>(1) 自治に関する市民の理解促進に向けて、次の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「コミュニティ通信」の発行、市政だより区版への記事掲載、ホームページの活用などにより、市民に対し、コミュニティに関して多くの情報を紹介するよう取り組んだ。 ○ 広報講座の開催などにより、コミュニティが行う広報活動を支援した。 <p>(2) コミュニティ活動への参加促進に向けて、次の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「公民館地域人材発掘・育成支援事業」により、公民館事業を通じた人材発掘・育成に取り組んだ。 ○ ボランティア活動の体験プログラムを提供する「ボランティア体験事業」、区における大学生向け講座や人材発掘・育成支援事業の実施などにより、市民が活動に参加するきっかけづくりに取り組んだ。
委員による意見	<p>【自治に関する市民の理解促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治協議会だよりなどの広報誌に、自治会・町内会の必要性を掲載することは効果があるのではないか。 <p>【コミュニティ活動への参加促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動の住民への情報提供が重要である。情報発信については、公民館と自治協議会が最も連携できる部分である。 ・広報誌への掲載方法について、楽しさが伝わるような掲載方法や参加しませんかというお誘いの文言での記載など、魅力的な広報内容の検討が必要である。 ・公民館を活用して、自治協議会と連携し、人材発掘をしていくことが大切である。 ・「人材育成」というテーマの講座では、人はなかなか集まってこない。どういった人材が必要かということは、地域はわかっており、楽しいイベント等にたくさん集まってもらい、その中から人材を見つけ出していくことが良い方法である。 ・活動の担い手不足の課題については、広報回覧物の周知方法の検討など、担い手の負担軽減につなげていく取り組みが必要である。また、担い手不足の状況について、自治協議会や自治会・町内会で議論していく仕組みを検討すべきである。 ・特に賃貸のマンションとの交流が図りにくいことが課題である。清掃活動などの小さなことから取り組んでいき、住民同士がコミュニケーションを深めることが大切ではないか。 	

主な事業等	事業等の実績																																								
(1) 自治に関する市民の理解促進																																									
<p data-bbox="156 288 384 360">ア「自治協議会サミット」の開催</p> <p data-bbox="156 360 384 472">イ「コミュニティ通信」を通じた地域情報の発信</p> <div data-bbox="156 495 365 584" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p data-bbox="188 504 333 575">進捗状況の確認項目</p> </div>	<p data-bbox="406 288 703 320">[再掲 (I-2(1)ア参照)]</p> <p data-bbox="406 365 1366 593"> ・「コミュニティ通信」(21年10月創刊)を発行した <24年度発行実績> 4/1号、7/1号、10/1号、1/1号 ※年4回発行 ※7/1号よりテーマを設けるとともに、取組みのポイントがわかりやすいようにリニューアルした。 <発行部数> 毎号 45,000部 (自治協議会等を通じ、地域で回覧) <掲載内容> </p> <p data-bbox="475 607 842 678"> ■ 4/1号 (第11号) 校区の特色ある活動事例 (4校区) </p> <table border="1" data-bbox="469 685 1485 1070"> <thead> <tr> <th>団体</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博多区板付校区自治協議会</td> <td>「子どもを守ろう隊」「小・中・高校生ジュニアリーダー」の活動を通じて、地域で子どもを見守り育てる、子どもが地域活動に参加する取組みを紹介</td> </tr> <tr> <td>東区美和台校区自治協議会</td> <td>『コミュニティバス』運行に向けた取組みを紹介</td> </tr> <tr> <td>中央区草ヶ江校区自治協議会</td> <td>「ひとりではみんなのために、みんなはひとりのために」が根付いていくな人権活動の取組みを紹介</td> </tr> <tr> <td>西区小呂島町内会 (自治協議会)</td> <td>島ぐるみで進める、自慢と元気と島愛にあふれるしまづくりを紹介</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="475 1120 1110 1191"> ■ 7/1号 (第12号) ～テーマ 地域の「絆」～ 校区の特色ある活動事例 (5校区) </p> <table border="1" data-bbox="469 1198 1477 1458"> <thead> <tr> <th>団体</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城南区金山校区</td> <td>校区行事「どんと焼き」と同時にキャンドルナイトを開催</td> </tr> <tr> <td>東区香椎浜校区</td> <td>国際親善交流会の実施</td> </tr> <tr> <td>中央区高宮校区</td> <td>三世代交流バーベキュー大会の開催</td> </tr> <tr> <td>南区高木校区</td> <td>朝倉市の「高木地区」との地域間交流 (ホテル鑑賞、キャンプ)</td> </tr> <tr> <td>西区姪北校区</td> <td>校区のシンボルと校区づくりの指針となる『ロゴマーク』と『標語』の作成</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="475 1507 1241 1579"> ■ 10/1号 (第13号) ～テーマ: 地域の「安全・安心」～ 校区の特色ある活動事例 (3校区) </p> <table border="1" data-bbox="469 1585 1275 1760"> <thead> <tr> <th>団体</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東区美和台校区</td> <td>“宿泊”を伴う防災訓練の実施</td> </tr> <tr> <td>博多区博多校区奈良屋地区</td> <td>自主防災会で作った「簡易トイレ」の紹介</td> </tr> <tr> <td>城南区堤地区・堤丘校区</td> <td>「安心カード」の全戸への配布</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="475 1809 1137 1881"> ■ 1/1号 (第14号) ～テーマ: 地域の「継承」～ 校区の特色ある活動事例 (4校区) </p> <table border="1" data-bbox="469 1888 1062 2103"> <thead> <tr> <th>団体</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南区西高宮校区</td> <td>あかりのともる新池まつり</td> </tr> <tr> <td>城南区長尾校区</td> <td>よさこい隊</td> </tr> <tr> <td>早良区脇山校区</td> <td>お田植え舞と田植え、稲刈り</td> </tr> <tr> <td>西区今宿・玄洋校区</td> <td>今宿・玄洋子ども太鼓</td> </tr> </tbody> </table>	団体	内容	博多区板付校区自治協議会	「子どもを守ろう隊」「小・中・高校生ジュニアリーダー」の活動を通じて、地域で子どもを見守り育てる、子どもが地域活動に参加する取組みを紹介	東区美和台校区自治協議会	『コミュニティバス』運行に向けた取組みを紹介	中央区草ヶ江校区自治協議会	「ひとりではみんなのために、みんなはひとりのために」が根付いていくな人権活動の取組みを紹介	西区小呂島町内会 (自治協議会)	島ぐるみで進める、自慢と元気と島愛にあふれるしまづくりを紹介	団体	内容	城南区金山校区	校区行事「どんと焼き」と同時にキャンドルナイトを開催	東区香椎浜校区	国際親善交流会の実施	中央区高宮校区	三世代交流バーベキュー大会の開催	南区高木校区	朝倉市の「高木地区」との地域間交流 (ホテル鑑賞、キャンプ)	西区姪北校区	校区のシンボルと校区づくりの指針となる『ロゴマーク』と『標語』の作成	団体	内容	東区美和台校区	“宿泊”を伴う防災訓練の実施	博多区博多校区奈良屋地区	自主防災会で作った「簡易トイレ」の紹介	城南区堤地区・堤丘校区	「安心カード」の全戸への配布	団体	内容	南区西高宮校区	あかりのともる新池まつり	城南区長尾校区	よさこい隊	早良区脇山校区	お田植え舞と田植え、稲刈り	西区今宿・玄洋校区	今宿・玄洋子ども太鼓
団体	内容																																								
博多区板付校区自治協議会	「子どもを守ろう隊」「小・中・高校生ジュニアリーダー」の活動を通じて、地域で子どもを見守り育てる、子どもが地域活動に参加する取組みを紹介																																								
東区美和台校区自治協議会	『コミュニティバス』運行に向けた取組みを紹介																																								
中央区草ヶ江校区自治協議会	「ひとりではみんなのために、みんなはひとりのために」が根付いていくな人権活動の取組みを紹介																																								
西区小呂島町内会 (自治協議会)	島ぐるみで進める、自慢と元気と島愛にあふれるしまづくりを紹介																																								
団体	内容																																								
城南区金山校区	校区行事「どんと焼き」と同時にキャンドルナイトを開催																																								
東区香椎浜校区	国際親善交流会の実施																																								
中央区高宮校区	三世代交流バーベキュー大会の開催																																								
南区高木校区	朝倉市の「高木地区」との地域間交流 (ホテル鑑賞、キャンプ)																																								
西区姪北校区	校区のシンボルと校区づくりの指針となる『ロゴマーク』と『標語』の作成																																								
団体	内容																																								
東区美和台校区	“宿泊”を伴う防災訓練の実施																																								
博多区博多校区奈良屋地区	自主防災会で作った「簡易トイレ」の紹介																																								
城南区堤地区・堤丘校区	「安心カード」の全戸への配布																																								
団体	内容																																								
南区西高宮校区	あかりのともる新池まつり																																								
城南区長尾校区	よさこい隊																																								
早良区脇山校区	お田植え舞と田植え、稲刈り																																								
西区今宿・玄洋校区	今宿・玄洋子ども太鼓																																								

主な事業等	事業等の実績																																			
(1) 自治に関する市民の理解促進 (続き)																																				
ウ 「ふくおか市政だより」への記事掲載 進捗状況の確認項目	<ul style="list-style-type: none"> 各区の情報を掲載する「区版」を中心に、コミュニティの活動や取り組みを紹介する記事を掲載している 【全市版】 4/1, 6/15, 10/15 【東】 4/15, 6/15 【博多】 5/1, 6/15, 7/15, 8/1, 8/15, 10/1・15, 11/1 【中央】 5/1, 6/15, 8/15, 10/15 【南】 7/1, 9/15, 10/15 【城南】 4/15, 5/15, 6/15, 7/15, 8/15, 9/15, 10/15 【早良】 4/15, 7/1・15, 8/15, 9/15, 10/1 【西】 9/15, 10/15 																																			
エ 市ホームページの充実 進捗状況の確認項目	<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページに次の事柄を掲載し、情報を発信している <ul style="list-style-type: none"> 「コミュニティ通信」(4/1号、7/1号、10/1号、1/1号) 「コミュニティの自治の確立」「コミュニティと市の共働」に向けた取り組みの実施状況 区ホームページで、自治協議会の活動紹介や公民館の紹介などを行っている 																																			
オ 報道機関を通じたPRの実施	<ul style="list-style-type: none"> 市政記者クラブに対し、コミュニティに関する情報提供を行っている 10/4 「自治協議会サミット」の開催について(市長会見) → 10/4 時事通信、10/26 西日本新聞、11/6 毎日新聞、11/7 西日本新聞で紹介された 																																			
カ コミュニティが行う広報活動の支援 進捗状況の確認項目	<p>【広報講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各区において、次の講座を実施している <table border="1" data-bbox="414 1064 1388 1422"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>事業内容</th> <th>対象</th> <th>実施時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東</td> <td>広報スキルアップ講座 (ホームページ更新)</td> <td>自治協議会</td> <td>12月～3月</td> <td>延べ12人</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">希望校区で実施：和白・青葉校区 (4回)</td> </tr> <tr> <td>中央</td> <td>校区広報力充実支援 (校区ホームページ等の開設・運営支援)</td> <td>自治協議会</td> <td>4月～随時</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">実施校区：当仁校区 (24回)</td> </tr> <tr> <td>城南</td> <td>自治協議会等広報講座</td> <td>広報担当者</td> <td>10/18、10/25</td> <td>延べ63人</td> </tr> <tr> <td>早良</td> <td>地域情報発信支援講座</td> <td>自治協議会会長</td> <td>7/5</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【まちづくりICT活用支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治協議会等の希望に応じて、インターネット等を用いた地域情報の発信の支援を行っている [H22.4月～] <ul style="list-style-type: none"> ブログを活用した情報発信の支援、運営方法に関する講座を実施 <ul style="list-style-type: none"> 〈ブログ開設校区〉 4校区 ※22年度からの累計開設校区 12校区 ※23年度までは、「地域情報発信支援事業」として実施 〈ブログ講座を受講した校区〉 11校区 ※22年度からの累計受講校区 38校区 ポータルサイトでの紹介 <ul style="list-style-type: none"> 上記で開設されたブログを専用サイト「Fukuコミュ」にて紹介 ケーブルテレビ番組を利用して上記活動を紹介した校区 7校区 	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	東	広報スキルアップ講座 (ホームページ更新)	自治協議会	12月～3月	延べ12人			希望校区で実施：和白・青葉校区 (4回)			中央	校区広報力充実支援 (校区ホームページ等の開設・運営支援)	自治協議会	4月～随時	2人			実施校区：当仁校区 (24回)			城南	自治協議会等広報講座	広報担当者	10/18、10/25	延べ63人	早良	地域情報発信支援講座	自治協議会会長	7/5	25人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																																
東	広報スキルアップ講座 (ホームページ更新)	自治協議会	12月～3月	延べ12人																																
		希望校区で実施：和白・青葉校区 (4回)																																		
中央	校区広報力充実支援 (校区ホームページ等の開設・運営支援)	自治協議会	4月～随時	2人																																
		実施校区：当仁校区 (24回)																																		
城南	自治協議会等広報講座	広報担当者	10/18、10/25	延べ63人																																
早良	地域情報発信支援講座	自治協議会会長	7/5	25人																																

主な事業等	事業等の実績															
(2) コミュニティ活動への参加促進																
ア 公民館事業を通じた人材発掘・育成 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">進捗状況の確認項目</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・団塊の世代や地域ボランティアに関心を持つ人など、地域における多様な人材のコミュニティデビューを促す事業を地域と連携して実施し、活動の担い手づくりを通じて、コミュニティの活性化を図る「公民館地域人材発掘・育成支援事業」を実施している [H24.4月～] ★ <p style="text-align: center;"> <24年度実施数> 11館（校区） ※ H24年11月現在 <主なテーマ> 地域防災、ボランティア養成 </p>															
イ ボランティア体験事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」の相談事業として、ボランティア活動に興味がある一般市民、学生、社会人などに、それぞれのニーズに合わせた体験活動プログラムを提供する「ボランティア体験事業」を実施している [H24.4月～] ★ <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>体験プログラム数</th> <th>体験人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般市民</td> <td>22</td> <td>82人</td> </tr> <tr> <td>学生</td> <td>4</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>社会人・企業</td> <td>11</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37</td> <td>98人</td> </tr> </tbody> </table>	対象	体験プログラム数	体験人数	一般市民	22	82人	学生	4	14人	社会人・企業	11	2人	合計	37	98人
対象	体験プログラム数	体験人数														
一般市民	22	82人														
学生	4	14人														
社会人・企業	11	2人														
合計	37	98人														
ウ ボランティアに興味がある市民への情報提供	<p>【「あすみん」を通じた情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の全公民館にNPO・ボランティア活動に関するメールマガジンを配信している（月2回） ・NPO・ボランティア交流センター「あすみん」内に、各校区の「公民館だより」に掲載されているボランティア情報を掲示している ・ボランティアに興味・関心を持つ市民を対象に「ボランティア入門講座」を実施した [5月、6月に合計4回実施] <p>【研修等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区において、自治協議会や公民館が連携して実施する次の講座等を支援した <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>事業内容</th> <th>対象</th> <th>実施時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城南</td> <td>大学生への地域活動ガイダンス</td> <td>福岡大学学生、自治協議会（七隈校区）</td> <td>5/19</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>城南</td> <td>PTA活動者の地域活動研修</td> <td>小・中PTA役員等、自治協議会（七隈校区）</td> <td>6/30 12/15[予定]</td> <td>66人</td> </tr> </tbody> </table>	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	城南	大学生への地域活動ガイダンス	福岡大学学生、自治協議会（七隈校区）	5/19	45人	城南	PTA活動者の地域活動研修	小・中PTA役員等、自治協議会（七隈校区）	6/30 12/15[予定]	66人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数												
城南	大学生への地域活動ガイダンス	福岡大学学生、自治協議会（七隈校区）	5/19	45人												
城南	PTA活動者の地域活動研修	小・中PTA役員等、自治協議会（七隈校区）	6/30 12/15[予定]	66人												
エ 地域における取り組み事例の紹介 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">進捗状況の確認項目</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法の検討中 <p style="text-align: right;">※ ★は、24年度の新たな取り組み</p>															

■ I-2 自治の基盤づくり

※〔 〕内は冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」の該当ページ

項目		【目的 I】 コミュニティの自治の確立 [p. 2]
		【目標 I-2】 自治の基盤づくり [p. 4-5]
取り組みの概要・実績等	方向	校区のまちづくりを担う自治協議会、自治の基礎となる自治会・町内会の活性化・組織強化に向け、コミュニティとともに取り組む。 [p. 2]
	概要	<p>(1) 魅力的な自治組織づくりの支援 [p. 4-5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの自治、コミュニティの活動に多くの参加を得るためには、自治協議会や自治会・町内会が、住民に積極的に情報を公開し、皆の合意を得ながら、住民が「必要」と思う活動を展開することが大切である。自治協議会や自治会・町内会がこのような運営・活動を行うことができるよう、市は、他の地域の事例を把握できる機会を設けるとともに、幅広い情報提供を行う。 ・また、自治協議会や自治会・町内会が進める、住民への情報公開、民主的運営などの取り組みや、情報・意見交換会、勉強会などに協力する。 <p>(2) 自治会・町内会加入の促進への協力 [p. 4-5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会は、自治の基礎となる重要な組織であり、安全・安心に、また快適に暮らせるまちをつくるために大きな役割を果たしている。このため、市は、市民の自治会・町内会への理解と加入が進むよう、コミュニティとともに取り組む。 ・特に、集合住宅については、自治会・町内会が入居者に働きかける上で事業者等の協力が不可欠であるため、集合住宅に関連する団体と協議するなどの取り組みをコミュニティとともに行う。
	実績	<p>(1) 魅力的な自治組織づくりの支援として、次の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「自治協議会サミット」を、福岡市自治協議会等7区会長会との共催により開催した。 ○ 各区の状況に応じ、区において、自治活動に関する研修会や交流会、会計処理などの実務者研修、地域リーダー養成講座などを企画・実施した。また、自治協議会等と連携して実施するなど、自治会・町内会向けの研修会等を開催した。 ○ 自治貢献者に対し、市長から感謝状を贈呈した。 <p>(2) 自治会・町内会加入の促進への協力として、次の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティの大切さや取り組みを紹介するチラシを、区役所窓口で転入者に配布した。 ○ 自治会・町内会自らが、転入者や未加入者に対し、自治組織の意義や重要性についてPRすることができるチラシを作成した ○ 集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進を図るため、コミュニティ推進に関する検討会議を開催した。
委員による意見		<p>【魅力的な自治組織づくりの支援】</p> <p>◆「自治協議会サミット」の開催 [(1)ア]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活動のPRが大切だということを実感した。 ・ 開催後のアンケートをみると、他の校区の取組みを知り、刺激を受けていて良かったと思う。 ・ 各区の事例発表のあとに、意見交換の形で的確なアドバイスがあったことがとても良かった。 <p>【自治会・町内会加入の促進への協力】</p> <p>◆市民向けPRチラシの作成・配布 [(2)ア]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政の加入促進に対するPRが形になってきたことで、加入促進に取り組みやすくなった。自治協議会の取組み、加入促進に対する理解と関心を持ってもらえるようになった。 ・ 自治会・町内会の必要性などを広報誌で掲載すべきと思う。 <p>◆集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進 [(2)イ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集合住宅入居者の自治会・町内会への加入促進の校区の取組みについて、他校区へ情報提供を行い、取組みを広げていくことが必要である。

[主な事業等の状況]

主な事業等	事業等の実績																								
(1) 魅力的な自治組織づくりの支援																									
<p data-bbox="151 293 391 369">ア 「自治協議会サミット」の開催</p> <div data-bbox="161 409 371 501" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>進捗状況の確認項目</p> </div>	<p data-bbox="427 293 1513 324">「第1回福岡市自治協議会サミット」を、福岡市自治協議会等7区会長会との共催により開催</p> <p data-bbox="443 338 1061 369">〈開催日時〉 平成24年11月6日(火) 13:30~16:15</p> <p data-bbox="443 383 1098 414">〈会場〉 ももちパレス大ホール(早良区百道2丁目)</p> <p data-bbox="443 427 1070 459">〈参加人数〉 約700人(自治協議会関係者、市民など)</p> <p data-bbox="443 472 1054 504">〈テーマ〉 みんなでつくろう よりよいまちづくり</p> <p data-bbox="443 517 518 548">〈内容〉</p> <p data-bbox="459 562 670 593">■ 活動事例発表</p> <table border="1" data-bbox="496 595 1406 1084"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>団体名</th> <th>発表テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東</td> <td>松島校区自治協議会</td> <td>防災に繋げるコミュニティづくり</td> </tr> <tr> <td>博多</td> <td>博多校区奈良屋自治協議会 奈良屋自主防災会</td> <td>手作りの防災</td> </tr> <tr> <td>中央</td> <td>高宮校区自治協議会</td> <td>自治の組織づくり ~町内交流バーベキュー大会~</td> </tr> <tr> <td>南</td> <td>東若久校区自治協議会</td> <td>ふれあいネットワーク活動</td> </tr> <tr> <td>城南</td> <td>南片江校区自治協議会 南片江校区男女共同参画協議会</td> <td>地域に広げる男女共同参画</td> </tr> <tr> <td>早良</td> <td>有住校区自治協議会 ふれあいサロン・カトレア会</td> <td>誰もが住みよいまちづくり ~高齢者のふれあい活動から</td> </tr> <tr> <td>西</td> <td>西部六校区代表者連絡協議会</td> <td>西部6校区のまちづくり活動について</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="459 1128 697 1160">■ 意見交換・質疑</p> <p data-bbox="491 1178 1374 1209">コーディネーター：福岡市地域活動アドバイザー 十時 裕 氏</p> <p data-bbox="491 1227 1342 1258">コメンテーター：福岡市長 高島 宗一郎</p> <p data-bbox="719 1276 1366 1308">福岡市自治協議会等7区会長会代表 結城 勉 氏</p> <p data-bbox="1177 1317 1366 1348">青木 敏文 氏</p> <p data-bbox="1177 1357 1366 1388">平山 清子 氏</p> <p data-bbox="719 1397 1315 1429">博多区長 齋田 雅夫</p> <p data-bbox="427 1478 857 1509">【参加者意見(アンケートより抜粋)】</p> <ul data-bbox="448 1518 1350 1630" style="list-style-type: none"> ・ 町内会の意識改革が必要と痛感した。楽しんでやっていきたい。 ・ 一つの実践がうまくいけば、それが基となり校区がまとまると感じた。 ・ 非常に参考となった。校区に持ち帰って実践したい。 	区	団体名	発表テーマ	東	松島校区自治協議会	防災に繋げるコミュニティづくり	博多	博多校区奈良屋自治協議会 奈良屋自主防災会	手作りの防災	中央	高宮校区自治協議会	自治の組織づくり ~町内交流バーベキュー大会~	南	東若久校区自治協議会	ふれあいネットワーク活動	城南	南片江校区自治協議会 南片江校区男女共同参画協議会	地域に広げる男女共同参画	早良	有住校区自治協議会 ふれあいサロン・カトレア会	誰もが住みよいまちづくり ~高齢者のふれあい活動から	西	西部六校区代表者連絡協議会	西部6校区のまちづくり活動について
区	団体名	発表テーマ																							
東	松島校区自治協議会	防災に繋げるコミュニティづくり																							
博多	博多校区奈良屋自治協議会 奈良屋自主防災会	手作りの防災																							
中央	高宮校区自治協議会	自治の組織づくり ~町内交流バーベキュー大会~																							
南	東若久校区自治協議会	ふれあいネットワーク活動																							
城南	南片江校区自治協議会 南片江校区男女共同参画協議会	地域に広げる男女共同参画																							
早良	有住校区自治協議会 ふれあいサロン・カトレア会	誰もが住みよいまちづくり ~高齢者のふれあい活動から																							
西	西部六校区代表者連絡協議会	西部6校区のまちづくり活動について																							

主な事業等	事業等の実績				
(1) 魅力的な自治組織づくりの支援 (続き)					
イ 自治協議会活動の活性化に向けた研修会等の開催や勉強会への協力 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">進捗状況の確認項目</div>	【事例発表会・シンポジウム等】				
	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数
	南	南区「避難所運営ゲーム」体験会 ★	自治協議会会長、公民館館長、区職員	1/25[予定]	60人
	早良	地域コミュニティ推進交流会 (情報交換会)	自治協議会会長、公民館職員、区職員	11/13	72人
	【自治協議会実務者研修】				
	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数
	東	自治協議会等会計担当者研修	自治協議会会計担当者等	5/12、5/23、6/9、6/26、7/24	154人
	博多	魅力あるコミュニティづくり研修会	自治協議会役員等	1/19[予定]	約60人
	南	自治協議会会計担当者研修 ★	自治協議会会長、会計担当者	6/22	25人
	城南	自治協議会等会計担当者研修 (会計処理等に関する実務担当者研修)	自治協議会会計担当者等	7/5 9/11 (別府校区)	19人
早良	自治協議会事務局研修 ★	自治協議会会計担当者	2月[予定]	約50人	
西	自治協議会実務研修 (情報交換)	自治協議会会長、副会長、会計担当者等	9/27	62人	
【リーダー養成講座】					
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	
城南	地域リーダー養成研修 (ワークショップ)	自治協議会中堅リーダー(鳥飼校区)	7/21	46人	
【その他】					
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	
博多	自治協議会制度や自治会活動・会計事務等についての研修会	自治協議会 希望校区で実施：東住吉、春住、席田	6～3月	約20人/回	
<p>・中央区において、「キラリ校区支援事業」を実施 [予定] ★ 校区を対象として、地域課題の抽出、解決策の検討などに、ワークショップ等の手法を用いて、取り組む。</p>					
※ ★は、24年度の新たな取り組み					

主な事業等	事業等の実績
-------	--------

(1) 魅力的な自治組織づくりの支援（続き）

ウ 自治協議会と連携して実施する等による自治会・町内会向けの研修会等の開催

進捗状況の確認項目

【自治会・町内会長研修】

区	事業内容	対象	実施時期	参加人数
東	新任自治会長講座	新任自治会長	6/7、7/7	26人
博多	自治会長・町内会長研修会	新任・中堅自治会長 (各校区3名程度)	9/1	50人
中央	自治会・町内会長交流会 (新任会長向け) ★	新任会長等	6/28 (午後・夜間の2回開催)	60人
中央	自治会・町内会長交流会 ★	自治会・町内会長等	2月[予定]	60人
中央	自治会・町内会長研修(校区別) ★	自治会・町内会長等 ----- 希望校区で実施: 箕子、平尾、福浜、警固、小笹、笹丘、高宮[予定]	10月~随時	167人
南	新任自治会・町内会長研修 ★	新任自治会長・町内会長	5/29、6/5	61人
城南	新任自治会・町内会長研修	新任会長	6/22	31人
早良	新任自治会長・町内会長講座 ★	新任自治会長・町内会長	8/30	80人
早良	新任会長・実務者研修 ★	自治会・町内会長等 ----- 希望校区で実施: 有田、原西、西新、小田部、高取、田村、原、百道浜、飯倉	4月~随時	約300人
西	自治会・町内会新任役員研修	新任会長等 ----- 希望校区で実施: 壱岐南、壱岐、姪北、金武、石丸	6/7、6/25、7/27、8/4、8/20	106人
西	自治会・町内会役員一般研修 ★	自治会・町内会長等	9/1	350人

※ ★は、24年度の新たな取り組み

エ 「自治会活動ハンドブック」の改善、概要版作成

事業完了

〔平成22年3月に「自治会活動ハンドブック-第2次改訂版-」及びパンフレット「住みよいまちをみんなでつくろう！」を発行〕

※ 区によっては、このハンドブックを活用した研修会を実施

※ 平成22年度には姉妹編として、「自治会長の知恵袋」（実際の活動現場で生まれたアイデアやノウハウ、先進的な取り組みを、運営や活動の場面ごとにまとめた事例集）を作成

主な事業等	事業等の実績
(1) 魅力的な自治組織づくりの支援（続き）	
オ 自治協議会等会長への感謝状の贈呈	<ul style="list-style-type: none"> ・自治貢献者に対し、市長から感謝状を贈呈した <対象者> 自治協議会会長退任者 <贈呈人数> 贈呈人数 60人（感謝状55人、特別感謝状5人） <贈呈式> 平成24年11月6日 ※「福岡市自治協議会サミット」の中で実施
カ 市NPO・ボランティア交流センターでの相談事業等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とNPOの連携に関する相談を実施している【随時】
キ 「コミュニティ通信」を通じた地域情報の発信	[再掲（I-1(1)イ参照）]
ク 活力あるまちづくり支援事業補助金の交付	<ul style="list-style-type: none"> ・自治協議会が主体的に活用できる補助金（人口に応じ5区分、230-370万円）を申請に応じて交付している【147自治協議会に交付】
ケ 地域活動アドバイザーの派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動に経験・技能・知識等を持つ「地域活動アドバイザー」を自治協議会等に派遣している【随時】 <24年度派遣回数> 5回（5団体） <テーマ> 地域における防災活動・高齢者見守り ほか
コ 市民活動保険制度の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動参加時の事故に対応できる保険制度を実施し、請求に応じて補償を行っている【随時】 <保障内容> 入院3,000円/日、通院2,000円/日、死亡500万円
サ 広報物配布等業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する自治会等に市政だより等の配布を依頼している ・希望する自治会等に市広報物の回覧・配布を依頼している
シ 自治会・町内会の法人認可（地縁団体認可）	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会等の地縁による団体について、申請に応じ、法人として認可している【随時】 <24年度認可数> 4件 ※ 制度発足(H13)からの法人認可数：317件

主な事業等	事業等の実績													
(2) 自治会・町内会加入の促進への協力														
ア 市民向けPRチラシの作成・配布	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの大切さや取り組みを紹介し、市民の理解を求めるチラシを作成し、配布を行っている [H22.3月~] <ul style="list-style-type: none"> 〈配布方法〉 区役所市民課窓口にて、市外からの転入者に配布 ・自治会・町内会自らが、転入者や未加入者に対し自治組織の意義や重要性についてPRすることができ、自治会の名称や連絡先を記載できるチラシを作成 ★ <ul style="list-style-type: none"> 〈24年度印刷枚数〉 180,000枚 													
イ 集合住宅入居者の自治会・町内会加入の促進 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">進捗状況の確認項目</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡市マンション管理支援機構の勉強会の中で、市の「出前講座」を実施し、自治協議会や自治会・町内会の現状や課題、取り組み状況などについて説明を行うとともに、参加者と意見交換を行う[予定] ★ ・UR都市機構「福岡営業センター」にて、入居契約者に対する自治活動参加促進チラシの配布、「コミュニティ通信」のセンターでの備え付けを依頼した。★ ・区において、次の取り組みを行った。 <table border="1" data-bbox="406 810 1385 987"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>事業内容</th> <th>対象</th> <th>実施時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西</td> <td>コミュニティ推進に関する検討会議（宅地建物取引業協会を交えた勉強会）</td> <td>自治会・町内会長等 (希望校区で実施)</td> <td>10/22、11/22 12/10[予定] (周船寺校区)</td> <td>40人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※ ★は、24年度の新たな取り組み</p>				区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	西	コミュニティ推進に関する検討会議（宅地建物取引業協会を交えた勉強会）	自治会・町内会長等 (希望校区で実施)	10/22、11/22 12/10[予定] (周船寺校区)	40人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数										
西	コミュニティ推進に関する検討会議（宅地建物取引業協会を交えた勉強会）	自治会・町内会長等 (希望校区で実施)	10/22、11/22 12/10[予定] (周船寺校区)	40人										

■ II-1 コミュニティと市の対等なパートナー関係の確立

※〔 〕内は冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」の該当ページ

項目		【目的 II】 コミュニティと市の共働	[p. 6]
		【目標II-1】 コミュニティと市の対等なパートナー関係の確立	[p. 7]
取り組みの概要・実績等	方向	コミュニティと市の対等なパートナー関係を築くため、市役所を挙げて、職員の意識改革に取り組む。 [p. 6]	
	概要	<p>(1) 市職員の意識改革 [p. 7]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市とコミュニティは、上下関係などのない『対等なパートナー』である」との認識を、市役所内で徹底していく。 ・職員一人ひとりが、「コミュニティの自治」「コミュニティと市の共働」について基本的な考え方を理解し、コミュニティの意見や状況を理解せずに市の方針を押し付けたりすることがないよう、意識改革に取り組む。 	
	実績	<p>(1) 職員の意識改革に向けて、次の取り組みを実施した。</p> <p>○ 全職員対象の必修研修として「コミュニティに関する全職員研修（集合研修）」を実施した。</p> <p>※「福岡市『コミュニティとの共働』推進本部」等により趣旨の徹底を図り、職員の受講を促した。</p> <p>参考：福岡市「コミュニティとの共働」推進本部</p> <p>市役所全体で、コミュニティとの共働に向けた体制をつくり、コミュニティとの共働による住みよいまちづくりを推進するため、平成21年4月に設置した。</p> <p>〈構成〉 本部長：市長、副本部長：副市長、本部員：全局・区・室長</p>	
	委員による意見	<p>【市職員の意識改革】</p> <p>◆職員研修の実施 [(1)ア]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・ステップアップ研修（eラーニング）について、実施の際に、受講後のアンケートの実施や受講状況の確認などを行ってはどうか。また、受講を通して、逆にコミュニティ推進に関する職員からの意見などが出てくるとおもしろいかと思う。 ・コミュニティ・ステップアップ研修（eラーニング）を数年実施してきており、基礎的な知識の習得は進んでおり、方法についても、理解出来たかどうか確認問題を設けたり、そこで自分の理解力をチェックできるようにしているなどの工夫がみられる。 ・全職員研修（集合研修）については、内容が深まってきていると思われる。当初は自治協議会制度等仕組みそのものがわかって良かったなど、入口の話の感想が多かったのに対して、eラーニングの受講回数も複数回になってきた現在では、中身の話や基礎的なことが分かった上でのより深い感想になってきている。 	

主な事業等	事業等の実績																																								
(1) 市職員の意識改革																																									
<p>ア 職員研修の実施</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">進捗状況の確認項目</div>	<p>【コミュニティに関する全職員研修（集合研修）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員対象の必修研修として「コミュニティに関する全職員研修」を実施している [H21.11月～] 〈24年度実施日・講師(予定)〉 ※ 各回2時間。13回開催 <table border="1" data-bbox="507 465 1275 1111"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>講師（主な役職）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>コーディネーター： 十時 裕 氏（地域活動アドバイザー）</td> </tr> <tr> <td>1/24</td> <td>芝田 良倫 氏（松島校区自治協議会会長）</td> </tr> <tr> <td>1/25</td> <td>松原 英三 氏（箕子校区自治連合会会長）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>1/28</td> <td>平山 清子 氏（那珂南校区自治協議会会長）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>1/29</td> <td>結城 九州男 氏（金武校区自治協議会会長）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大谷 善博 氏（周船寺校区自治協議会会長）</td> </tr> <tr> <td>2/6</td> <td>塩田 弘志 氏（片江校区自治協議会会長）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鬼村 和栄 氏（〃 事務局長）</td> </tr> <tr> <td>2/7</td> <td>佐藤 幸一 氏（百道校区自治協議会会長）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>2/8</td> <td>中橋 庸介 氏（弥永西校区自治協議会会長）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 〈主な内容〉 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ施策の考え方、取り組むべき事項 ・写真によるコミュニティの活動紹介 ・外部講師によるミニフォーラム 〈受講者数〉 約1,500人（各回120人程度） 〈会場〉 市職員研修センター <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員に対し、「コミュニティと市の共働」について、研修を実施した。★ 〈研修の概要〉 <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員研修の中で実施 ・市職員が講師となり、自治協議会制度の概要を中心に説明（230人受講） <p>※ ★は、24年度の新たな取り組み</p> <p>【コミュニティ・ステップアップ研修（eラーニング）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員対象の必修研修（eラーニング=パソコンによる個人研修）として「コミュニティ・ステップアップ研修」を実施している。[H22.3月～] 〈24年度実施予定〉 H25.1月～H25.2月で実施 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区において、所属職員を対象に、次の研修を実施した <table border="1" data-bbox="419 1765 1318 1883"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>事業内容</th> <th>対象</th> <th>実施時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城南</td> <td>「自治と共働のまちづくり」職員研修（区職員研修の中で実施）</td> <td>城南区役所職員（希望者）</td> <td>1月[予定]</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	日程	講師（主な役職）		コーディネーター： 十時 裕 氏（地域活動アドバイザー）	1/24	芝田 良倫 氏（松島校区自治協議会会長）	1/25	松原 英三 氏（箕子校区自治連合会会長）		〃	1/28	平山 清子 氏（那珂南校区自治協議会会長）		〃	1/29	結城 九州男 氏（金武校区自治協議会会長）		大谷 善博 氏（周船寺校区自治協議会会長）	2/6	塩田 弘志 氏（片江校区自治協議会会長）		鬼村 和栄 氏（〃 事務局長）	2/7	佐藤 幸一 氏（百道校区自治協議会会長）		〃	2/8	中橋 庸介 氏（弥永西校区自治協議会会長）		〃	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	城南	「自治と共働のまちづくり」職員研修（区職員研修の中で実施）	城南区役所職員（希望者）	1月[予定]	-
日程	講師（主な役職）																																								
	コーディネーター： 十時 裕 氏（地域活動アドバイザー）																																								
1/24	芝田 良倫 氏（松島校区自治協議会会長）																																								
1/25	松原 英三 氏（箕子校区自治連合会会長）																																								
	〃																																								
1/28	平山 清子 氏（那珂南校区自治協議会会長）																																								
	〃																																								
1/29	結城 九州男 氏（金武校区自治協議会会長）																																								
	大谷 善博 氏（周船寺校区自治協議会会長）																																								
2/6	塩田 弘志 氏（片江校区自治協議会会長）																																								
	鬼村 和栄 氏（〃 事務局長）																																								
2/7	佐藤 幸一 氏（百道校区自治協議会会長）																																								
	〃																																								
2/8	中橋 庸介 氏（弥永西校区自治協議会会長）																																								
	〃																																								
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数																																					
城南	「自治と共働のまちづくり」職員研修（区職員研修の中で実施）	城南区役所職員（希望者）	1月[予定]	-																																					
<p>イ 職員向け手引書の作成</p>	<p>事業完了</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年11月に職員向け手引書「地域との共働の手引」を発行 ・平成23年8月に、「地域との共働の手引」（改訂版）を発行 〔改訂内容〕自治協議会の設立数などを最新のものに更新 </div> <p>※ 全職員研修の中で、テキストとして使用している ※ ★は、24年度の新たな取り組み</p>																																								

■ II-2 コミュニティの自治を尊重した施策の推進

※〔〕内は冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」の該当ページ

項目		【目的 II】 コミュニティと市の共働 〔p. 6〕
		【目標II-2】 コミュニティの自治を尊重した施策の推進 〔p. 8-9〕
取り組みの概要・実績等	方向	コミュニティが自治のもとで主体的にまちづくりに取り組めるよう、市が各分野で行っている施策の進め方を見直す。 〔p. 6〕
	概要	(1) コミュニティに関する施策の進め方を見直し 〔p. 8-9〕 <ul style="list-style-type: none"> ・市がさまざまな分野で実施している施策のうち、コミュニティに関係するものについて、コミュニティの自治、コミュニティの意思を十分に尊重しながら実施するよう、見直していく。
		(2) 市からコミュニティへの依頼等を見直し 〔p. 8-9〕 <ul style="list-style-type: none"> ・市が、さまざまな分野で施策を実施するにあたってコミュニティに行っている多くの依頼等（協力依頼、連絡、提案）について、個別に考え方を整理し、廃止を含めた抜本的な見直しを図る。 ・具体的には、「協力依頼」と「連絡（情報提供）・提案」の区別を明確にし、「協力依頼」については抜本的な整理・削減を図る、「連絡（情報提供）・提案」については市の意向を押し付けることがないよう徹底する方向で、見直しを進める。
実績	(3) 区レベルの各種団体のあり方を見直し 〔p. 8-9〕 <ul style="list-style-type: none"> ・従来からの「市（区）が、区レベルの各種団体の事業を通じて、校区の活動を主導する」というあり方を見直し、「まずは校区が主体的に活動し、各校区から担当者が集まって情報交換や協議を行う」あり方への転換を図る。 ・見直しは、区ごと団体ごとに、各団体が担っている役割や現状を把握・検証し、各分野の今後の活動のあり方や見直しの方向に関係者と十分協議しながら、段階的に進める。 	
		(1) コミュニティに関する施策の進め方を見直し、(2) 市からコミュニティへの依頼等を見直しについて、「福岡市『コミュニティとの共働』推進本部」（II-1参照）の開催等により、全局・区・室での取り組みの徹底を図った。
		(2) 区レベルの各種団体のあり方を見直しについて、区の所管部署を中心に、検討・見直し作業を行った（実施状況は、団体毎・区毎に異なる）。
委員による意見		<p>【区レベルの各種団体のあり方を見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区レベルの各種団体の見直しについては、それぞれの校区で主体的に活動してもらうことが趣旨であり、校区活動の弱体化を招かないよう、留意しながら進める必要がある。 ・ 区レベルの各種団体の見直しについて、自治協議会で十分に認識されていないこともあると思われることから、各区の自治協議会会長会などで議題にし、伝えていく必要があるのではないか。 ・ 自治協議会の組織の型が並列型と部会型があり、校区の様々な手続きが異なっており、それぞれの良い所や課題などについて、区レベルの各種団体の見直しを進めるにあたっては、自治協議会の認識が深まるよう話をしていく必要があるのではないか。 ・ 区レベルの各種団体の見直しについては、見直しの趣旨をきちんと説明し、各団体と協議し、十分に理解を得ながら、進めていくことが重要である。

[主な事業等の状況]

主な事業等	事業等の実績
(1) コミュニティに関する施策の進め方の見直し	
<p>ア 市が主体となつて行う施策の見直し</p> <p>イ コミュニティ活動の支援のあり方の見直し</p>	<p>【全局・区・室での取り組み推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福岡市『コミュニティとの共働』推進本部」において、23年度の取り組み内容の周知徹底を図った [8/8] <p>【職員の意識改革】（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の研修等において、担当事業の見直しを呼びかけた。 <ul style="list-style-type: none"> - 全職員研修（集合研修）[H21.11月～]
(2) 市からコミュニティへの依頼等を見直し	
<p>ア コミュニティへの協力依頼の整理・削減</p> <div data-bbox="165 846 373 929" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>進捗状況の確認項目</p> </div> <p>イ コミュニティへの情報提供、提案のあり方の見直し</p>	<p>【全局・区・室での取り組み推進】</p> <p><23年度までの取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・21年度から見直しに本格着手し、推進本部を中心に全庁的な見直しを推進してきたが、十分な取り組みがなされていなかった。 ・そこで、平成22年度に、推進本部の中で取り組み方針を改めて確認し、全局・区・室において、再度、協力依頼の見直しに向けた検討作業を実施した上で、着実に見直しを実行するよう周知徹底を図った。 ・推進本部において、引き続き着実に見直しを実行するよう、取り組み内容の周知徹底を図った。 <p><24年度の取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進本部において、引き続き着実に見直しを実行するよう、取り組み内容の周知徹底を図った [8/8] <p>【職員の意識改革】（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の研修等において、担当事業の見直しを呼びかけた。 <ul style="list-style-type: none"> - 全職員研修（集合研修）[H21.11月～]

主な事業等	事業等の実績										
(3) 区レベルの各種団体のあり方の見直し											
<p>ア 主催事業の整理・見直し</p> <p>進捗状況の確認項目</p>	<p>・区の所管部署を中心に、次のとおり、検討・見直し作業を行っている（実施状況は、団体毎・区毎に異なる）</p> <table border="1" data-bbox="451 327 1431 562"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>見直し状況 *移行済団体はゴシック体、下線は前回報告時から進展した部分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区ごみ減量・リサイクル連絡会議</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・すでに、全ての区で各校区が地域で活動を展開するための情報交換や協議を行う、環境活動全般に関する「連絡会議」となっている ・今回の見直しの考え方（コミュニティの自治の尊重）に照らし、各校区の情報交換・協議の場としてさらに主体的な運営がなされるよう、連絡会議の事務局機能のあり方などについて、引き続き検討中 </td> </tr> </tbody> </table>	団体名	見直し状況 *移行済団体はゴシック体、下線は前回報告時から進展した部分	区ごみ減量・リサイクル連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに、全ての区で各校区が地域で活動を展開するための情報交換や協議を行う、環境活動全般に関する「連絡会議」となっている ・今回の見直しの考え方（コミュニティの自治の尊重）に照らし、各校区の情報交換・協議の場としてさらに主体的な運営がなされるよう、連絡会議の事務局機能のあり方などについて、引き続き検討中 						
団体名	見直し状況 *移行済団体はゴシック体、下線は前回報告時から進展した部分										
区ごみ減量・リサイクル連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに、全ての区で各校区が地域で活動を展開するための情報交換や協議を行う、環境活動全般に関する「連絡会議」となっている ・今回の見直しの考え方（コミュニティの自治の尊重）に照らし、各校区の情報交換・協議の場としてさらに主体的な運営がなされるよう、連絡会議の事務局機能のあり方などについて、引き続き検討中 										
<p>イ 連絡会的な組織への移行</p> <p>進捗状況の確認項目</p>	<table border="1" data-bbox="451 562 1431 1957"> <tbody> <tr> <td>区男女共同参画協議会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【東】「男女共同参画連絡協議会」に移行済み [H24. 4月～] 【博多】「男女共同参画代表者会」に移行済み [H24. 6月～] 【中央】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H22. 6月～] 【南】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H20. 6月～] 【城南】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H24. 5月～] 【早良】役員会で移行について合意 [H23. 3月]。定例会で協議中。移行時期は未定。 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 </td> </tr> <tr> <td>区体育振興会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【東】継続して役員と協議中。移行時期は未定。 【博多】「体育振興代表者会」に移行済み [H24. 7月～] 【中央】総会で締会の立ち上げを承認 [H24. 5月] 移行時期は未定 【南】「スポーツ連絡協議会」に移行済み [H18. 5月～] 【城南】「スポ・レク連絡協議会」に移行済み [H24. 5月～] 【早良】今年度中に、役員に見直し案を提案予定。移行時期は未定。 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 </td> </tr> <tr> <td>区青少年育成協議会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【東】継続して役員と協議中。移行時期は未定 【博多】「青少年育成連絡会」に移行済み [H24. 7月～] 【中央】臨時総会で協議会の解散及び連絡会的な組織の立ち上げを承認 [H24. 11月] H25年4月移行予定 【南】「青少年育成連絡協議会」に移行済み [H23. 5月] 【城南】「青少年育成連絡会」に移行済み [H24. 5月] 【早良】役員会で移行について合意し、代表者連絡会で説明済み [H23. 3月]。移行時期は未定 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 </td> </tr> <tr> <td>区交通安全推進協議会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・見直しの考え方を、総会・役員会等で説明済み ・市所管課から区所管課に対し、連絡会的な組織への移行を目指して、関係者と十分協議しながら進めてほしい旨の説明 [H23. 1月] ・今後も、組織・事業のあり方、移行時期などについて、各区所管課が市所管課と連携し各団体と協議していくこととしている ・【早良区】総会で移行について合意 [H23. 5月]。移行時期は未定。 </td> </tr> <tr> <td>区衛生連合会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・H25年度にスタートする「新・健康日本21福岡市計画」の策定に併せ、健康づくり計画全体の中で、区衛生連合会の今後のあり方について検討する。 ・市衛生連合会理事会で見直しの趣旨等について説明 [H22. 11月]。市・区・校区の衛生連合会の役割やあり方について検討を行うため、関係課(局・区所管課や区衛生連合会職員)間で、意見交換などを行った [H23. 5～7月]。 </td> </tr> </tbody> </table>	区男女共同参画協議会	<ul style="list-style-type: none"> 【東】「男女共同参画連絡協議会」に移行済み [H24. 4月～] 【博多】「男女共同参画代表者会」に移行済み [H24. 6月～] 【中央】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H22. 6月～] 【南】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H20. 6月～] 【城南】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H24. 5月～] 【早良】役員会で移行について合意 [H23. 3月]。定例会で協議中。移行時期は未定。 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 	区体育振興会	<ul style="list-style-type: none"> 【東】継続して役員と協議中。移行時期は未定。 【博多】「体育振興代表者会」に移行済み [H24. 7月～] 【中央】総会で締会の立ち上げを承認 [H24. 5月] 移行時期は未定 【南】「スポーツ連絡協議会」に移行済み [H18. 5月～] 【城南】「スポ・レク連絡協議会」に移行済み [H24. 5月～] 【早良】今年度中に、役員に見直し案を提案予定。移行時期は未定。 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 	区青少年育成協議会	<ul style="list-style-type: none"> 【東】継続して役員と協議中。移行時期は未定 【博多】「青少年育成連絡会」に移行済み [H24. 7月～] 【中央】臨時総会で協議会の解散及び連絡会的な組織の立ち上げを承認 [H24. 11月] H25年4月移行予定 【南】「青少年育成連絡協議会」に移行済み [H23. 5月] 【城南】「青少年育成連絡会」に移行済み [H24. 5月] 【早良】役員会で移行について合意し、代表者連絡会で説明済み [H23. 3月]。移行時期は未定 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 	区交通安全推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・見直しの考え方を、総会・役員会等で説明済み ・市所管課から区所管課に対し、連絡会的な組織への移行を目指して、関係者と十分協議しながら進めてほしい旨の説明 [H23. 1月] ・今後も、組織・事業のあり方、移行時期などについて、各区所管課が市所管課と連携し各団体と協議していくこととしている ・【早良区】総会で移行について合意 [H23. 5月]。移行時期は未定。 	区衛生連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・H25年度にスタートする「新・健康日本21福岡市計画」の策定に併せ、健康づくり計画全体の中で、区衛生連合会の今後のあり方について検討する。 ・市衛生連合会理事会で見直しの趣旨等について説明 [H22. 11月]。市・区・校区の衛生連合会の役割やあり方について検討を行うため、関係課(局・区所管課や区衛生連合会職員)間で、意見交換などを行った [H23. 5～7月]。
区男女共同参画協議会	<ul style="list-style-type: none"> 【東】「男女共同参画連絡協議会」に移行済み [H24. 4月～] 【博多】「男女共同参画代表者会」に移行済み [H24. 6月～] 【中央】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H22. 6月～] 【南】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H20. 6月～] 【城南】「男女共同参画連絡会」に移行済み [H24. 5月～] 【早良】役員会で移行について合意 [H23. 3月]。定例会で協議中。移行時期は未定。 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 										
区体育振興会	<ul style="list-style-type: none"> 【東】継続して役員と協議中。移行時期は未定。 【博多】「体育振興代表者会」に移行済み [H24. 7月～] 【中央】総会で締会の立ち上げを承認 [H24. 5月] 移行時期は未定 【南】「スポーツ連絡協議会」に移行済み [H18. 5月～] 【城南】「スポ・レク連絡協議会」に移行済み [H24. 5月～] 【早良】今年度中に、役員に見直し案を提案予定。移行時期は未定。 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 										
区青少年育成協議会	<ul style="list-style-type: none"> 【東】継続して役員と協議中。移行時期は未定 【博多】「青少年育成連絡会」に移行済み [H24. 7月～] 【中央】臨時総会で協議会の解散及び連絡会的な組織の立ち上げを承認 [H24. 11月] H25年4月移行予定 【南】「青少年育成連絡協議会」に移行済み [H23. 5月] 【城南】「青少年育成連絡会」に移行済み [H24. 5月] 【早良】役員会で移行について合意し、代表者連絡会で説明済み [H23. 3月]。移行時期は未定 【西】総会において、移行について合意 [H24. 5月] H25年4月移行予定 										
区交通安全推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・見直しの考え方を、総会・役員会等で説明済み ・市所管課から区所管課に対し、連絡会的な組織への移行を目指して、関係者と十分協議しながら進めてほしい旨の説明 [H23. 1月] ・今後も、組織・事業のあり方、移行時期などについて、各区所管課が市所管課と連携し各団体と協議していくこととしている ・【早良区】総会で移行について合意 [H23. 5月]。移行時期は未定。 										
区衛生連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・H25年度にスタートする「新・健康日本21福岡市計画」の策定に併せ、健康づくり計画全体の中で、区衛生連合会の今後のあり方について検討する。 ・市衛生連合会理事会で見直しの趣旨等について説明 [H22. 11月]。市・区・校区の衛生連合会の役割やあり方について検討を行うため、関係課(局・区所管課や区衛生連合会職員)間で、意見交換などを行った [H23. 5～7月]。 										

■ II-3 コミュニティと市の連携の強化

※〔 〕内は冊子「コミュニティに関する今後の取り組み」の該当ページ

項目		【目的 II】コミュニティと市の共働 [p. 6]
		【目標II-3】コミュニティと市の連携の強化 [p. 10-11]
取り組みの概要・実績等	方向	コミュニティと市の連携強化に向け、「コミュニティの総合窓口」の機能の充実、校区担当職員や公民館による支援の充実を図る。 [p. 6]
	概要	<p>(1) 「コミュニティの総合窓口」の機能充実 [p. 10-11]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の組織が縦割りであるためにコミュニティ内で混乱が起きることがないように、地域支援部の「コミュニティの総合窓口」としての機能の充実を図る。そのために、区の状況に応じて、地域支援部を区政推進部に再編するなど、区内の情報を総合的に把握しながらコミュニティと向き合うことができる体制づくりを進める。 ・また、各部署が地域の課題・状況を施策に反映できるよう、校区担当職員などによる各部署への情報提供を充実する。 <hr/> <p>(2) 校区担当職員を中心としたコミュニティ支援の充実 [p. 10-11]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの自治協議会の設立・運営の支援に加え、「コミュニティと一緒に住みよいまちをつくる」という視点から、校区担当職員を中心に、コミュニティ活動の支援の充実を図る。 <hr/> <p>(3) 公民館と自治協議会等の連携の強化 [p. 10-11]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館においては、よりよい地域づくりに向け、自治協議会等と十分にコミュニケーションを取りながら、地域の課題などを踏まえた事業を展開する。 ・また、公民館講座を通じた人材の育成や、コミュニティ活動に役立つ情報の提供、コミュニティ活動を行う場の提供などの支援を行っていく。
	実績	<p>(1) 「コミュニティの総合窓口」の機能充実に向けて、「福岡市『コミュニティとの共働』推進本部」(II-1参照)の開催等により、庁内の連携の推進について、全局・区・室での取り組みの徹底を図った。</p> <p>(2) 校区担当職員を中心としたコミュニティ支援の充実に向けて、新任職員への研修や関連業務に係るスキル向上のための研修、地域課題の解決に向けた意見・情報交換を実施した。</p> <p>(3) 公民館と自治協議会等の連携の強化を図るため、公民館職員への研修、「公民館コミュニティ支援事業」などに取り組んだ。</p>
委員による意見	<p>【公民館と自治協議会等の連携の強化】</p> <p>◆公民館による自治協議会等のコミュニティ支援の充実 [(3)イ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館のコミュニティに対する情報提供・施設提供への期待は大きい。公民館から情報を発信することを地域は期待している。 ・コミュニティ活動の住民への情報発信について、公民館と自治協議会等が連携することが必要であり、これから公民館の情報発信機能は非常に重要になってくる。 ・自治協議会がホームページやブログを開設するとなると、その運営の面で、自治協議会役員の負担が増えるため、なかなかうまくいかない。自治協議会が開設するとしても、ノウハウや財源がない。人材の問題が大きく、学生などの若者も含めた仕組みづくりが必要である。 	

[主な事業等の状況]

主な事業等	事業等の実績															
(1) 「コミュニティの総合窓口」の機能充実																
<p>ア 地域支援部・区政推進部を中心とした日常的な連携の推進</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">進捗状況の確認項目</div>	<p>【全局・区・室での取り組み推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡市『コミュニティとの共働』推進本部において、庁内の連携の推進について、全局・区・室への周知徹底を図った [8/8] <p>【職員の意識改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の研修等において、担当事業における連携の推進を呼びかけた <ul style="list-style-type: none"> - 全職員研修（集合研修）[H21.11月~] 															
<p>イ 区役所組織の再編</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所内の各部署が連携してコミュニティ施策を推進できるよう、区の状況に応じて、総務部門と地域支援部門を統合し、「区政推進部」への再編を実施（平成21年度～） <p>※ 東、中央、南、城南、早良、西の各区で実施。引き続き、よりよい組織のあり方について検討していく</p>															
(2) 校区担当職員を中心としたコミュニティ支援の充実																
<p>ア 校区担当職員による自治協議会等のコミュニティ支援の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ支援に活用できるよう、校区担当職員への研修の中で、地域における課題への対応策などについての意見・情報交換を行った 															
<p>イ 校区担当職員への研修の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校区担当職員を対象に、次の研修を行った [6~7月] <table border="1" data-bbox="469 1099 1385 1451"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>日時</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新任校区担当職員</td> <td>6/26</td> <td>・コミュニティ施策・事業について</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">校区担当職員（全員）</td> <td>7/23</td> <td rowspan="2">・コミュニティ支援策の具体について （広報物配布等業務、市民活動保険制度、地縁団体認可事務）</td> </tr> <tr> <td>7/26</td> </tr> <tr> <td>7/25</td> <td>・人権研修</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7/30</td> <td>・公民館の運営について</td> </tr> </tbody> </table>	対象	日時	内容	新任校区担当職員	6/26	・コミュニティ施策・事業について	校区担当職員（全員）	7/23	・コミュニティ支援策の具体について （広報物配布等業務、市民活動保険制度、地縁団体認可事務）	7/26	7/25	・人権研修		7/30	・公民館の運営について
対象	日時	内容														
新任校区担当職員	6/26	・コミュニティ施策・事業について														
校区担当職員（全員）	7/23	・コミュニティ支援策の具体について （広報物配布等業務、市民活動保険制度、地縁団体認可事務）														
	7/26															
	7/25	・人権研修														
	7/30	・公民館の運営について														

主な事業等	事業等の実績										
(3) 公民館と自治協議会等の連携の強化											
<p>ア 自治協議会等との連携による効果的・効率的な事業の推進</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">進捗状況の確認項目</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館運営懇話会（地域団体の代表者等で構成）を通し、地域の課題の把握に努めている ・ 公民館と区の連携を強化し、さまざまな地域課題に応じた学習機会の提供に努めている ・ 地域との情報共有や役割分担などにより、地域が自主的・主体的に行う事業と公民館事業の重複を避け、効果的な事業実施を図っている ・ 区においては、研修会などを公民館長と自治協議会会長が合同で実施するなど、地域課題などを把握する工夫を行っている ・ 区において、次の取り組みを行った <table border="1" data-bbox="466 611 1417 748" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区</th> <th style="width: 40%;">事業内容</th> <th style="width: 20%;">対象</th> <th style="width: 15%;">実施時期</th> <th style="width: 15%;">参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早良</td> <td>地域コミュニティ推進交流会 (情報交換会)</td> <td>自治協議会会長、公民館職員、区職員</td> <td>11/13</td> <td>72人</td> </tr> </tbody> </table>	区	事業内容	対象	実施時期	参加人数	早良	地域コミュニティ推進交流会 (情報交換会)	自治協議会会長、公民館職員、区職員	11/13	72人
区	事業内容	対象	実施時期	参加人数							
早良	地域コミュニティ推進交流会 (情報交換会)	自治協議会会長、公民館職員、区職員	11/13	72人							
<p>イ 公民館による自治協議会等のコミュニティ支援の充実</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">進捗状況の確認項目</div>	<p>【コミュニティに対する情報提供・施設提供など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供・施設提供などの支援を引き続き実施している ・ 公民館職員のパソコン処理能力の向上を図り、ホームページや公民館だよりなどの情報発信力を強化する「公民館情報発信力向上支援事業」を、平成22年度より全市に拡大し実施している（早良区は平成21年度より実施） <p>【公民館地域人材発掘・育成支援事業】 [再掲（I-1(2)ア）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団塊の世代や地域ボランティアに関心を持つ人など、地域における多様な人材のコミュニティデビューを促す事業を地域と連携して実施し、活動の担い手づくりを通じて、コミュニティの活性化を図る「公民館地域人材発掘・育成支援事業」を実施している（H24.4月～） <p style="text-align: center;">〈24年度実施数〉 11館（校区） ※ H24年11月現在</p> <p style="text-align: center;">〈主なテーマ〉 地域防災、ボランティア養成</p>										
<p>ウ 公民館職員への研修などの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の資質向上を図るため、各区において、自治協議会との連携やコミュニティの支援、生涯学習、人権教育に関する研修などを実施している〔年6回〕 ・ 新任・再任公民館職員を対象に、自治協議会との連携やコミュニティ支援に関する研修を実施している ・ 校区担当職員による公民館訪問を通して公民館への助言・指導に努めている 										

